

演劇公演

～流れ去るものはやがてなつかしき～

楽屋



原作 清水 邦夫
構成 かと れあ
演出 さとう つかさ
アドバイザー
流山児 祥(流山児★事務所)

10/8(土)

開演15:00 (開場14:30)

10/9(日)

開演14:00 (開場13:30)

会場 仙台市太白区文化センター
地下 展示ホール

チケット

前売り 一般¥700・小中学生¥300
(当日各¥100増)

プレイガイド

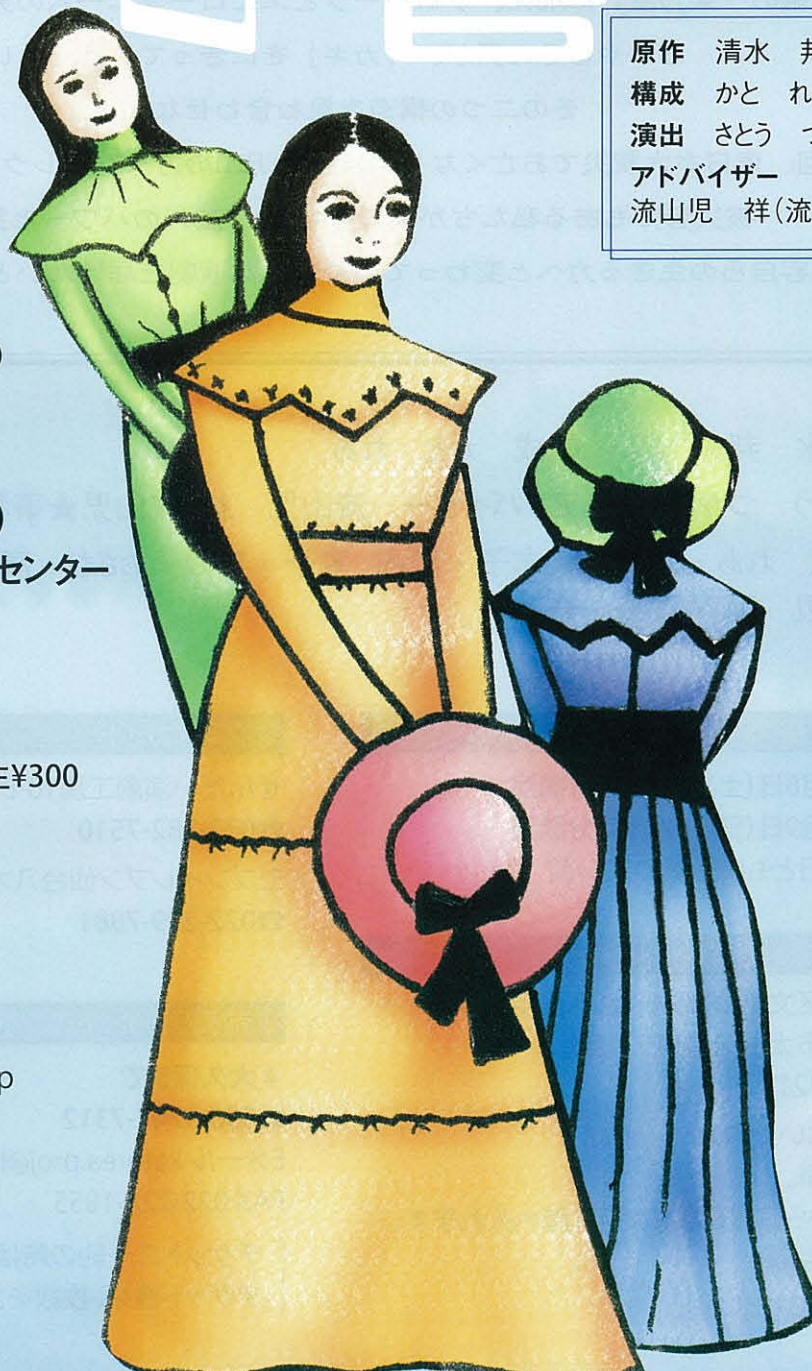
せんだい演劇工房10-BOX

ご予約・お問い合わせ

☎090-9747-7312(大久保)

✉katorea.proj@hotmail.co.jp

震災復興を願って



主催・制作 かと れあ project

後援 (財)宮城県文化振興財団・仙台市・(財)仙台市市民文化事業団・朝日新聞仙台総局・河北新報社
協力 せんだい演劇工房10-BOX・Art Revival Connection TOHOKU ・流山児★事務所

演劇公演

「楽♪屋～流れ去るものはやがてなつかしき～」

「楽♪屋」という芝居。生きている女優と死んだ女優が登場する。

もちろん生きている女優は死んでいる女優と会話出来ない。

しかし死んだ女優は会話が成立する。そして女優達のバトルロワイヤル。

本編の「楽♪屋」に加え、プロローグとエピローグに一人の男が登場する。

どうやらその男が、「カギ」をにぎっているらしい。

その二つの構造を重ね合わせながら、

今回、東日本大震災でお亡くなりになった沢山の方々へのレクイエムとする。

被災者でもある私たちが演じる10代～70代のパワーと笑いが、

観客自らの生きる力へと変わっていくような演劇を届けたいと思っている。

原作 清水 邦夫 構成 かと れあ
 演出 さとう つかさ アドバイザー 流山児 祥(流山児★事務所)
 出演 かと れあ・船渡 代志子・郷内 宣子・ひの おさむ・高瀬 昭枝
 渡辺 香・青柳 奈美

①日時

2011年 10月8日(土) 15時00分開演

10月9日(日) 14時00分開演

*開場は両日ともに開演の30分前

②会場

仙台市太白区文化センター 地下 展示ホール

住所/仙台市太白区長町5丁目3-2

☎022-304-2211

●地下鉄でおいでの方

長町駅で下車。

南1番出口から直接建物の地下1階へ入れます。

●JRでおいでの方

長町駅で下車。徒歩3分。

③チケット

前売り 一般700円・小中学生300円

(当日券は各100円増し)

④プレイガイド

せんだい演劇工房10-BOX

☎022-782-7510

セブンイレブン仙台八木山神社店

☎022-229-7881

⑤前売りチケットのご予約・公演のお問い合わせ

*大久保まで

☎090-9747-7312

Eメール katorea.proj@hotmail.co.jp

FAX 022-228-1855

[チケットで予約の時は、氏名、連絡先、観劇日と
 チケット種類、枚数をお伝えください。]

⑥スタッフ

舞台監督 鈴木 ひろし(南おむらいすファクトリー)

スタッフ 大久保 雅基・斉藤 貴弘・他